

R5 全国学力学習状況調査 川辺町の結果から（小学校）

◎全般

【国語】 全国平均正答率を下回った。

- ・『話すこと・聞くこと』の項目で全国平均正答率を上回った。
- ・『言葉の特徴や使い方』『情報の使い方』で、全国平均正答率とほぼ同じであった。
- ・『書くこと』『読むこと』の項目で全国平均正答率を下回った。

【算数】 全国平均正答率を下回った。

- ・『変化と関係』『データの活用』の領域で全国平均正答率とほぼ同じであった。
- ・『数と計算』『図形』の領域で全国平均正答率を下回った。

【児童質問紙】

- ・『自己肯定感』『規範意識』『将来の夢』などの意識が高いという結果となった。
- ・学校へ行くことや仲間関係には満足している傾向がある。
- ・『学習を生活の中で活用すること』『地域参画』などの意識が低いという結果になった。

◎各問題の正答率から

【国語】

- 文章読解で、文章の内容が理解できている。
- 構成を正しく理解することができる。
- 必要な部分を文章中から要約すし、まとめて書くことができる。
- 『敬語』を適切に使うことができる。
- 資料から適切に読み取り、情報の活用ができる。
- 無回答率が非常に低い。
- インタビューとして、発表者の発言の意図が正しくわかる。

▲「自分の考えを入れて記述する」ことに弱さを感じる。

▲『漢字』の正しい活用ができていない。（例「意外」「」積？績？責？）

【算数A】

- 伴って変わる2つの数量関係が理解できている。
- 正方形の意味や性質について理解している。
- 式が導き出した答えが何を示すのかを正しく捉えている。
- 二次元の表から条件に合う数を読み取ることができる。

○記述の問題の無回答が少ない。

▲高さの等しい二等辺三角形の面積の大小の判断、またその理由を理解していない。

▲台形の意味や性質について理解していない。

《よい結果の質問事項》

○朝食を毎日食べていますか。

○毎日同じくらいの時間に起きていますか。

○先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

○自分にはよいところがある。

○先生は、理解していないところを分かるまで教えてくれていると思いますか。

○将来の夢や目標を持っていますか。

○人が困っている時は進んで助けていますか。

○いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。

○困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。

○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

○学校に行くのは楽しいと思いますか。

○自分の違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。

○友達関係に満足していますか。

○普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。

○家で自分の計画を立てて勉強をしていますか。(学校の授業の予習や復習を含む)

○新聞を読んでいますか。

○今住んでいる地域の行事に参加していますか。

○地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。

○外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。

○日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。

○学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。

○学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。

○学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

○あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。

○学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。

○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。

○国語の勉強は大切だと思いますか。

○国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

○算数の勉強は大切だと思いますか。

○国語の授業の内容はよくわかりますか。

○英語の勉強は好きですか。

○英語の勉強は大切だと思いますか。

○将来、積極的に英語を使うような生活をしたり、職業に就いたりしたいと思いますか。

《よくない結果の質問事項》

▲毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

▲授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか。

▲読書は好きですか。

▲国語の勉強は好きですか。

▲国語の授業の内容はよくわかりますか。

▲算数の勉強は好きですか。

▲算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

◎考察

- ・教科によって、児童の意識の違いが見られる。
- ・国語、算数について、全国平均を下回る結果となったが、学校と家庭と連携し、日常生活から、学力の定着を図ろうとする児童の意識をもたせるようにしていく。
- ・英語に対する興味が高い。
- ・コロナの影響か、地域行事への参加が低下している。今後の様子について注視する。

R5 全国学力学習状況調査 川辺町の結果から（中学校）

◎全般

【国語】 全国平均正答率を上回った。

- ・『話すこと・聞くこと』『読むこと』『我が国の言語文化に関する事項』の項目で全国平均正答率を大きく上回った。
- ・『知識・及び技能』『思考・判断・表現』の項目で全国平均正答率をやや上回った。

【数学】 全国平均正答率を上回った。

- ・『データの活用』の領域で全国平均と大きく上回った。
- ・『数と式』『図形』の領域で全国平均正答率を下回った。

【英語】 全国平均正答率をやや上回った。

- ・『聞くこと』『読むこと』『書くこと』の領域で全国平均正答率を大きく上回った。

【児童質問紙】

- ・『教師への信頼』『正しい生活リズム』などの意識が高いという結果となった。
- ・『将来の夢や目標』をもつことに意識が低いという結果になった。

◎各問題の正答率から

【国語】

- 目的や場面に応じて質問する内容を検討することができる。
- 話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することができる。
- 自分の考えを深めたり、広げたりすることができる。
- 歴史的仮名遣い現代仮名遣いに直して読むことができる。
- 古典の原文と現代語の文章とを対応させて内容を捉えることができる。
- 文章の構成や展開、表現の効果について根拠を明確にして考えることができる。
- ▲情報を収集し、まとめる力に弱さが見られる。
- ▲要旨の把握について理解が低い。
- ▲読み手の立場にたって、文章を整えることに弱さがある。
- ▲自分の考えが伝わる文章になるように根拠を明確にして書くことに弱さがある。

【数学】

- 反比例の意味を理解している。
- 問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる。

- 立式の意味や成り立つときの説明ができる。
- データの活用において、四分位範囲の意味を理解している。
- 表やグラフから、適切な情報を収集することができる。
- 事象を理想化・単純化することができ、事象に即して考えることができる。
- ▲自然数の意味を理解していない。
- ▲空間図形についての理解が低い。
- ▲証明問題に対し、弱さが見られる。

【英語】

- 情報を正確に聞き取ることができている。
- 文と文の関係を正確に読み取ることができている。
- 未来表現の肯定文を正確にかくことができている。
- 日常的な話題について、自分の考えや事実を整理し、まとまりのある文章を書くことができる。
- ▲目的に応じて、英語を聞き、必要な情報を聞き取る力や短い文章の概要を捉えることに弱さがある。

【児童質問紙】

《よい結果の質問事項》

- 毎日同じくらいの時間に起きていますか。
- 先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか。
- 先生は、理解していないところを分かるまで教えてくれていると思いますか。
- 人が困っている時は進んで助けていますか。
- いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
- 自分の違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。
- 友達関係に満足していますか。
- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。
- 家で自分の計画を立てて勉強をしていますか。(学校の授業の予習や復習を含む)
- 新聞を読んでいますか。
- 読書は好きですか。
- 今住んでいる地域の行事に参加していますか。
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。
- あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。
- 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取

り組んでいますか。

○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。

○国語の勉強は大切だと思いますか。

○国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

○数学の勉強は好きですか。

○数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

○英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

《よくない結果の質問事項》

▲朝食を毎日食べていますか。

▲自分にはよいところがある。

▲将来の夢や目標を持っていますか。

▲外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。

▲日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。

▲学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。

▲授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか。

▲国語の勉強は好きですか。

▲国語の授業の内容はよくわかりますか。

▲数学の勉強は大切だと思いますか。

▲数学の授業の内容はよくわかりますか。

▲英語の勉強は好きですか。

▲英語の勉強は大切だと思いますか。

▲英語の授業の内容はよくわかりますか。

◎考察

- ・国語、数学、英語も、全国平均より上回る結果となった。基礎基本をさらに身に付ければ、さらにより結果が期待できる。しかし、どの教科についても大切な教科であると理解し、社会に出て役に立つと考えている反面、興味関心や学力定着に図ろうとする意識については個人差が見られる。
- ・英語に対する意欲の低下が課題である。町全体で、小中連携等の在り方を探り、意欲的かつ主体的に励む生徒の育成を図る。
- ・質問紙の回答から、よい結果が得られた項目については、切実な課題として捉え、実態に応じた働きかけが必要になってくる。学校と連携して取り組むとともに、具体的な方途や策を探る。